

眞宗総合研究所

◇海外仏教研究研究会

七月十八日(金)午後四時十分

於 会議室(研究所内)

「念仏の世界性」

カリフォルニア州立大学ノースリッジ校
宗教学教授 ユング派分析者 目幸 黙僊氏

◇研究所委員会

*七月一日(火)午後二時三十分

於 会議室(研究所内)

議題

一、新プロジェクトについて

*七月三日(木)午後四時三十分

於 会議室(研究所内)

議題

一、新プロジェクトについて

*九月二十四日(水)午後二時三十分

於 会議室(研究所内)

議題

一、人事(西蔵文献研究班)の件

仏教学会

◇『仏教学セミナー』第43号 発行

世間現象と清浄現象 長崎 法潤

ナベル一写本 『唯識三十頌』の原典考、並
対照による

びに『唯識二十論』第一偈第二偈の原本
について—Lévi.本の原典を求めて—

舟橋 尚哉

説一切有部の修行体系における信

—随信行・信勝解を手掛りにして—

兵藤 一夫

『往生要集』の別相観

—『観仏三昧海経』の影響をめぐって—

唯識思想体系における自我意識について

福原 隆善

服部 正明

(以上掲載論文)

西洋哲学・倫理学会

◇公開講演会

七月四日(金)午後二時半より

於 L1教室

代近自然法思想とヘーゲルの批判

特別研修員 平石隆敏氏
アツティカの墓碑
教授 箕浦恵了氏

出席者—訓覇教授、鈴木教授はじめ教員、
学生多数。熱心な質疑応答が交され、
終了後茶話会ももたれた。

◇倫理学会研修会(卒論中間発表)

九月三日(水)～四日(木)

於 府立ゼミナルハウス

参加者—鈴木教授、池上助教ほか院生、
学生あわせて十五名。

発表者を囲んで白熱した討論がなされ、
また深夜まで車座での懇談が行われた。

◇夏期ワークショップ

九月二十七日～二十九日

於 府下北桑田郡、京都府立ゼミナル
ハウスにて

岩田慶治、志水宏行、松村尚子の各先生
と、特別研修員、大学院生、学生、総勢約
三十名が参加。

各先生の講義と大学院生らの研究発表を
聞き、その後、グループに分かれて研修を

行なった。また、豊かな自然の中でレクリエーションを実施し親睦を深めた。

教育学会

◇教育学ワークショップ

九月二十七日(土)～二十九日(月)

場所 白浜・国民宿舎しろろ

参加者 大井教授、大竹教授、学生十六名

国史学会

◇古文書現地調査

* 四月六日(日)～八日(火)

内容 於 滋賀県マキノ町知内公民館
内部 知内区有文書の調査

参加者 堅田・大桑両教授、草野専任講師、五島特修員、院生三名、学部生十四名。

◇新入生歓迎会兼史跡踏査

* 五月二日(金) 午後一時～

於 仏光寺白書院
見学場所 仏光寺、因幡堂、祇園大政所。
参加者 堅田・大桑両教授、豊島・木場
両専任講師、特修員、院生六名、学部生

一〇〇名。
◇史跡踏査

見学場所 錦織遺跡(大津宮跡)、近江神宮、南滋賀廃寺跡、崇福寺跡、阿弥陀如来石仏

参加者 堅田教授、院生・学部生二十五名。

◇国史学会春季例会

* 七月二日(水) 二時三〇分～

公開講演 於 尋源講堂
「古代における評・郡衙と寺院」

本学大学院 桜井信也氏

「南北朝期における京極氏の発展」

京都市歴史資料館 宇野日出生氏
参加者 堅田・大桑両教授、豊島専任講師、特修員、院生五名、学部生三十名、
一般聴講者若干名。

◇国史学会研究旅行(二回生)

* 九月五日(金)～六日(土)

行き先 和歌山市とその周辺
行程 五日 国鉄和歌山駅―日前神社・
国懸神宮―紀伊三井寺―玉津島神社―東
照宮―天満宮―和歌の浦双子島

六日 和歌山城―和歌山県立博物館―和歌山市立博物館―風土記の丘―淡島神社―加太春日神社―和歌山駅
参加者 大桑教授、豊島・木場両専任講師、学部生三十七名。

◇国史学会研究旅行(三・四回生)

* 九月二十七日(土)～二十九日(月)

行き先 福井県方面
行程 二十七日 福井駅―福井県立博物館―長崎称念寺―丸岡城―平泉寺―小舟渡(泊)

二十八日 最勝寺―一乗谷遺跡―八坂神社―大谷寺―越前海岸(泊)

二十九日 剣神社―大虫神社・大虫廃寺―毫撰寺―城福寺―野々宮廃寺―大滝神社―武生駅

参加者 堅田・大桑教授、特修員、院生四名、学部生二十七名。

見学のほか、古文書実習・拓本実習を合わせ行なった。

独文学会

◇「ゲーテ自然科学の集い」京都研究会

七月十二日(土) 午後一時より

於 博綜館第二会議室

坂出 祥伸氏

九月二十日(土) 午後一時より

於 午後一時より

教員、学生他多数の出席を見、盛會裡に
終えることができた。

〈研究題目〉

ゲーテの「植物変態論」

参加者―主として関西地区大学の教授たち

十五名。

中国文学会

◇碩学の話を聞く会(本学会協賛)

七月二十五日(金) 午後二時より

於 尋源講堂

〈講題〉中国仏教史研究方法論

光華女子大学名誉教授 文学博士

道端良秀氏

国文学会・中国文学会

◇文芸学会公開講演会

七月四日(金) 午後一時より

於 尋源講堂

『今昔物語集』における出家・遁世

本学助教 石橋 義秀氏

「道教と養生術」

関西大学教授 文学博士

幼児教育科

◇仏教保育総合研修会

七月十二日(土) 午前九時～十三日(日)

正午。(一泊)

〈研修テーマ〉 仏教保育をめぐる

―遊びの宇宙―

〈目的〉 仏教保育を理念と実践の両面

から研修する。

〈会場〉 大谷婦人会館・東本願寺。

〈参加者〉 幼児教育科在学生、同関係専

任教員。

〈内容〉

第一日目……午前九時三十分、本学短期
大学部長・三桐慈海教授の導師により開
会。ひきつづき、藤本浩之輔京都大学助
教授による「文化としての遊び」と題す

る基調講演を聞く。午後は班別学習会、

夜は全体会をする。

第二日目……東本願寺晨朝参拝。班別学

習会。全体会。